

Hongwanji Buddhist Mission of Australia

シドニー本願寺報

732 Pacific Highway, Gordon
PO Box 292 Lindfield (Sydney)
N.S.W. 2070 AUSTRALIA
Phone : (02) 9403-1256
Email : hbma@optusnet.com.au
http://www.hongwanji.com.au

年頭の辞



新しい年のはじめにあたり、
ご挨拶申し上げます。



昨年も日本をはじめ世界各地で多くの自然災害が起こりました。災害によってお亡くなりになられた方に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方に心よりお見舞い申し上げます。また、これら以外にも紛争やテロ・飢餓などによって、日々多くの方が犠牲となり、困難な生活を送っておられることも忘れてはいけません。

さて、昨年9月に、門主として初めて北米開教区を訪問させていただきましたが、これによって、カナダ・ハワイ・南米・北米の全開教区を門主としてお参りさせていただいたことになります。各開教区、また各お寺によって、その歴史や現在の状況は異なりますが、多くのお寺が日本から移住された日本人の方とその子孫によって建立され、護持されてきました。第二次世界大戦をはじめとする様々な困難な状況にあっても、み教えを依りどころとして、お寺を大切に護ってこられた先人の方々に思いを致すとき、今日の私たちにまで浄土真宗のみ教えが受け継がれてきたことの尊く、また不思議なご縁をととても有り難く思います。

一方で日本人の方が最初に海外へ移住されてから相当の年数がたち、日系人の方々の生活も大きく変化し、また、時代状況も大きく変わりました。そのような中で、親鸞聖人が説かれた浄土真宗のみ教えは、日本人や日系人だけではなく、世界中の多くの方に伝わり、各開教区においても、様々な方がお寺へ来られるようになってきました。それは、浄土真宗のみ教えが、時代や場所を越えた普遍的な教えであるからです。すなわち、様々な悩みや苦しみを抱えるすべての人々を包み込み、摂め取ってくださる阿弥陀さまのおはた

(2ページにつづく)

来る2月9日は、お釈迦様の入滅を追悼する涅槃会のお勤めを致します。お誘い合わせの上お参り下さい。合掌



もくじ

ご門主 年頭の辞	1
お寺の予定表	1
新年のご挨拶	2-3
おみがきを行う	3
今月のことば	3
慈済基金の法要	4
ようこそ	4
年回表	4
祥月案内	4
ご懇念録	4

★ お寺の予定表 - Calendar ★

Jan 9-27	【渡部所長 一時帰国/Rev Watanabe Out of office】
22 (Mon)	Hongwanji & HIC Courtesy visit/ 本山&国際センター表敬訪問
Feb 2 (Sun) 11:00am	二月祥月法要/February Shotsuki Memorial Service @BCNSW
4 (Tue) 6 pm	カトリックとイスラムとの人間友愛文書記念式典/Anniversary of the Document on Human Fraternity of Catholic and Muslim @ACU N.Sydney
9 (Sun) 11:00 am	涅槃会 / Nirvana Day Service @BCNSW
16 (Sun) 11:00 am	日曜礼拝 / Sunday Service @BCNSW
17 (Mon)	〔本願寺報発行 / New Bulletin Issue〕
23 (Sun) 11:00 am	日曜礼拝 / Sunday Service @BCNSW
Mar 1 (Sun)	クリーンアップ・オーストラリア・ディ / Clean up Australia Day



新春

二〇二〇年 正月

本年も、どうぞ宜しく
お願い申し上げます

渡部開教使ファミリーより
シドニー本願寺報読者の皆様へ



浄土真宗本願寺派
門主 大谷 光淳



家族一同より
「今年もどうぞ宜しく願い申し上げます！」



開教事務所全景



涅槃会(10/02/18)



(上下)カウラでの多文化祭
パレードの際に竹若総領事
らと(16/03/19)



らさが普遍的であるということです。
本年も自分のこととしてみ教えを聞くとともに、多くの方にみ教えが伝わるよう努めて参りましょう。

2020年1月1日

悼式典にて読経を行いました。また、3月16日、17日とカウラで開催された多文化祭のホスト国が日本だったと言うことで、多くの在住邦人と共に出席しパレードに参加、そして墓地でのお参りを行って参りました。同24日には秋季彼岸法要が勤められました。



東日本大震災8周年
追悼読経(11/03/19)



リズモアにて

4月7日には、花祭り法要が賑やかに営まれました。そして今年も24、25日とリズモアで行われた平和式典で読経を行って参りました。5月11日はシティで行われた南天寺主催のウェサク祭に、翌12日は慈済基金のウェサク祭に参列。そして5月19日には降誕会&年次総会が滞りなく執り行なわれました。翌20日にはロイヤルノースショア病院でのボランティアへの感謝の集いに出席。29日には、今年も聖メアリー大聖堂フィッシャー大司教の招待でイフター晚餐館に出席して参りました。



南天寺ウェサク祭
にて(11/05/19)

6月8日はチベット系団体の釈尊聖誕祭に参列。8月11日には恒例のお盆法要が勤められました。

9月15日にはシドニーでの寺院建立を目指して3度目のマラソンに参加。今年も無事完走し新記録を樹立することができました。29日にはカウラさくら祭の最終日を飾る、カウラブレイクアウト75周年追悼法要を行って参りました。



カウラ戦没者墓地にて読
経(29/09/19)

10月16日には母の見舞いで急遽帰省した同時期にジョージ師、ジョン師が僧侶生活25年を祝い訪日中で、仏教伝道協会主催のお祝いの夕食会に参加することができました。



京都でジョージ&ジョン師
の僧侶生活25年を祝いま
した(16/10/19)

10月24日にはシドニー国際交流基金にて地獄についてのセミナーで講師を勤めさせて頂きました。

(3ページへつづく)

11月7日は有り難いご縁があって、NSW美術館新館の起工式のセレモニーの導師をさせて頂きました。そして11月10日には報恩講がジョン師を迎え厳修されました。



NSW美術館起工式にて読経(07/11/19)

12月7日にはシティで4万人以上が参加したシドニー最大の日本の祭イベントに参加。22日は今年開教事務所のお仏具のお磨きを参拝者と共に行い、恙なく昨年の法要を終えることができました。

勿論、定期的な日曜礼拝も行われており、また、ボランティア活動も引き続き行っております。

毎週の活動として、病院のチャプレンとしての巡回、養老院等の施設への訪問を行っています。

西ゴードン小学校での仏教スク립チャーの先生ボランティアも二年目を終え子供たちもかなりなじんできて生徒達には街で出会ったりすると「Sensei(先生!)」と呼んでもらえるようになりました。



西ゴードン小での仏教スク립チャークラスでの花祭り(10/04/19)

日系社会ではシドニー日本クラブの理事(会報の編集長)、並びに、日本人会水泳部の部長兼コーチとしてお手伝いをさせて頂いております。

2020年も更に昨年以上に様々な場所でご縁を結ばさせて頂きたいものと思っております。開教事務所の運営も困難な局面を脱しきれていませんが、皆様のご支援を頼りに乗り切っていきたいものと思っております。引き続きのご協力を心よりお願い致します。

阿弥陀様の廣大無辺な慈悲の心から発せられている信心は、国や人種、言葉の壁を越えて全ての方に至り届いています。その信心を頂いていることを喜び「南無阿弥陀仏」と共に、自分のできることを実践しつつ、この新たなる一年を感謝の気持ちで生きて行きたいと思います。合掌

オーストラリア開教事務所長
渡部重信



HBMA NEWS 年末恒例の「おみがき」(大掃除)を執り行いました!



力を合わせて開教事務所のお内陣のお仏具を綺麗にしました。

12月22日に、年末恒例お内陣の仏具の「おみがき」を行いました。お参り下さった三井ブラウン綾子さんと我が家のみんなと一緒に礼拝の場を綺麗に致しました。

皆様、有り難うございました。

合掌



ピカピカになったお内陣のお仏具。

今月のことば

ひとくさきむし
人も草木も虫も

おなじものは一つもない

おなじでなくて

みな光る

榎本栄一

"While people and plants and insects all differ, the Buddha's inner light shines forth in all."
《by Eiichi Enomoto》



榎本栄一 / Eiichi Enomoto
(1903-1998)



(『2020 法語カレンダー』 "2020 Calendar with Dharma Words" / 真宗教団連合刊)



慈済基金の年末感謝式典に参列

12月1日の午後、イーストウッドにあるシドニー慈済基金仏教会で行われた年度末の感謝式典に参列させて頂きました。合掌



出迎えて下さった慈済基金の皆様と入口ホールにて撮影 (01/12/19)



綺麗に並べられたテーブル上のお茶菓子



ようこそ HBMAへ

じねん
山本 自然様
(京都府八幡市願生寺)



ひろし
青木 宏様
(Perth, WA)



ようこそ、開教事務所へ！これから社会に旅立つ山本様、今後の人生でオーストラリアでの経験を是非生かして下さい！青木様、浄土真宗の僧侶資格を目指しこれからの勉強を頑張ってくださいませ！合掌

令和2(2020)年

年回表



回忌	御往生年	西暦
1周忌	令和元年	2019年
3回忌	平成30年	2018年
7回忌	平成26年	2014年
13回忌	平成20年	2008年
17回忌	平成16年	2004年
●23回忌	平成10年	1998年
●25回忌	平成 8年	1996年
●27回忌	平成 6年	1994年
33回忌	昭和63年	1988年
50回忌	昭和46年	1971年
100回忌	大正10年	1921年

●23回忌と、27回忌をお勤めした場合、25回忌を省く場合があります。また逆に25回忌をお勤めし、23回忌と27回忌を略することもあります。法要を予定されている方は、開教事務所までご連絡下さるようお願いいたします。



二月の祥月法要

February Shotsuki Memorial Service

Taylor, Michael テイラー マイケル様
Watanabe, Mitsu 渡部 みつ様

上記の方が2月にご往生されています。ご家族或はご縁のございます方は、来月2月2日午前11時より厳修されます祥月法要にお参り下さい。

ご 懇 念 録

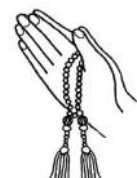
Expression of Dana/Gratitude



この二ヶ月間で、下記の方々より総計 2,686.00ドルのご懇志をご進納頂きました。有り難うございました。またお賽銭箱には、計12.00ドルが浄財として参拝者より喜捨して頂いておりました。この浄財は本願寺設立基金へ進納されました。有り難うございました。合掌

In the past month, donations to the amount of \$2,686.00 were offered to the Amida Buddha through the Hongwanji Buddhist Mission of Australia. HBMA members and attendants have also deposited \$12.00 in the donation box which also deposited to the Hongwanji Temple of Sydney Building fund. The HBMA acknowledges the donors and would like to express our sincere gratitude to the following for their generous donations

- * Rev George Gatenby — Membership contribution
- * Rev Mark Healsmith — Membership contribution
- * Ms Kaoru Morioka — Membership/Building fund contribution
- * Mr Roy Cooke — Membership contribution
- * Mr Fujio Shizuka — Membership contribution
- * Ms Ayako Mitsui — Membership & Donations, Osaisens
- * Mr & Mrs Michio and Toyo Ochiai — Membership contribution
- * Mr Toshiya Yamada — Mother's Memorial Service contribution
- * Ms Hitomi Howard — Membership contribution
- * Mr Jonathan Shearman — Donation
- * Donated Kimono sale
- * Ms Masako Sugimoto (Japan) — Special donation (2020 Calendars)
- * JCS / SSSJ — Print reimburse



Thank you very much in Gassho





Rev Watanabe was invited to attend the 2019 End of Year Blessing at Tzu-Chi Australia
Sunday 1 December



Tzu-Chi Australia's representatives welcomed Buddhist monks.



Rev Watanabe's long time friend Mr Stephen Kan, ex-CEO sharing gift for all attendants. (01/12/19)

On 1 December 2019, Rev Watanabe was once again invited to be a part of Tzu-Chi Foundation Australia's End of Year Blessing Ceremony and welcomed by many people who know him.

During the ceremony, they showed all attendees their activities throughout the year and cultural performances and shared gifts to everyone.



Royal North Shore Hospital Chaplain's Office End of year appreciation Morning Tea (09/12/19)

Rev Keith Walker, the Royal North Shore Hospital chaplain chief officer invited all the chaplains from all faith groups on 9 December at RNSH for the End of year party!

Keith presents a bunch of flower to Betty from Salvation Army who has been volunteering as a chaplain for more than 50 years. (09/12/19)



Welcome to HBMA !

Mr Hiroshi Aoki (right) from Perth, WA, and **Mr Jinen Yamamoto** (left) from Gansho-ji, Yahata, Kyoto Japan came to visit HBMA. In Gassho



Mr Jinen Yamamoto (Left on 25/12/19) and Hiroshi Aoki, (Right on 18/11/19) visited HBMA.



BULLETIN



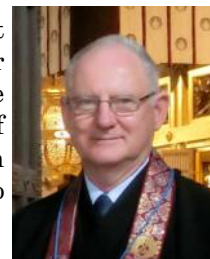
NEW YEAR'S MESSAGE 2020
To all HBMA Members and friends

To all my Dharma friends at HBMA My sincere best wishes for the New Year. May all your days be lived in the compassionate light of Amida Buddha and in the company of Namo Amida Butsu.



In Gassho,

Rev George Gatenby, Adelaide



Wishing all HBMA members a safe and happy festive season. While life is becoming increasingly busy it seems, we often neglect to take the time to reflect on the Dharma and its significance to our lives. I trust that we will all take advantage of the holiday season to enjoy some respite from our usual hustle and bustle and to reflect on, and take joy in, Shinran's teachings.



In Gassho,

Rev John Paraskevopoulos, Canberra

Just now I have been re-reading Volume II of 'The Collected Works of Shinran' - the volume of Introductions, Glossaries and Reading Aids - and when I received Rev Watanabe's request for a New Year message, I opened the volume at the page I was up to and to this quote from Shinran Shonin.

'Amida's Vow is, from the very beginning, designed to bring each of us to entrust ourselves to it - saying 'Namu-amida-butsu' - and to receive us into the Pure Land:none of this is through our calculation.'

Deep learning or virtue (ostensible or real) - neither of these will ensure us of salvation and enlightenment in the Pure Land. Saying the Nembutsu will, because Amida will hear us and give each of us His mind of true entrusting.

I wish each and every one of you a happy and healthy 2020.

In Gassho,

Rev Mark Healsmith, Canberra



leader of **Yeshikhorlo Tibetan Buddhist group** (08/06/19).

-In August, we had Annual **Obon service** (11/08/19)

-In September, I ran in the **Sydney Marathon for the world peace and the future of HBMA** for my third time (15/09/19).

-I officiated a Buddhist service of respect at the **75th Anniversary of the Cowra Breakout** (29/09/19) at the Cowra Japanese Cemetery.

-While I was in Japan visiting my hospitalised mother, it was my privilege to join the **25th Anniversary celebration dinner for the ordination as Jodo Shinshu priests of**



Obon service was conducted (12/08/18)



Rev Watanabe completed to run his third Marathon. (15/09/19)



Rev Watanabe talked about Jigoku(Hell) at Japan Foundation(24/10/19).

Revs George and John, organised by Rev Esho Sasaki (IABC) in Kyoto (16/10/19).

Then I shared my lecture titled **"Possible after lives, Buddhist concept of hell and the next world"** on 24 October 2019 at Japan Foundation Sydney office.



Revs George & John's celebration supper in Kyoto (16/10/19).



Hoonko Service 2019 (10/11/19)

-In November 7th, it was so wonderful experience to officiate **Ground-breaking ceremony for Sydney Modern Project at the Art Gallery of NSW.**

-In November, we observed our annual **Hoonko service with Rev John Paraskevopoulos**(10/11/19).

-In December, we were all involved with the **Matsuri Japan festival** (07/12/18), and finally did annual **Omigaki – Altar clean up** (22/12/19).

Of course, we continue to hold our regular Sunday services, to which we always invite as many people as possible. Please keep inviting your friends to our services!

Volunteer work is very important to keep connecting with our communities. First of all, I help as a hospital chaplain every week — mainly at the **Royal North Shore Hospital**. I also visit nursing homes and other aged care facilities. I've been serving as a volunteer Buddhist scripture class teacher at Gordon West Public School for two years, and all children are getting used to seeing me, and when I see some of them in town, they call me "Sensei!"

For **"Japan Club of Sydney"**, I volunteer as one of the directors and mainly help with producing their news-

letters.

We had more activities, meetings and special ceremonies during 2019. I believe the year 2020 will be another busy successful year!

Amida Buddha's boundless compassion always reaches each one of us, with no discrimination or distinction. Once we realise Amida Buddha's supporting arms, which are always trying to embrace each of us, we will discover a life of appreciation. The life of appreciation is the way to live as a Jodo Shinshu follower.

Therefore, let us live our faithful daily lives appreciating Amida Buddha's wisdom and compassion reciting Namo Amida Butsu, and try to help those who suffer.

I wish all readers of the bulletin safe, happy and meaningful days throughout the year.



In Gassho,
Rev Shigenobu Watanabe



New Scripture Class at Gordon West Public School (10/04/19)

HBMA News

Omigaki - Year End Shrine Clean-up Day - successfully completed!

On 22 December, we once again held Omigaki clean up day. The HBMA shrine became very clean as we polished all the ornaments in the shrine and wiped all the chairs in the room! Thank you **Mrs Ayako Mitsui, Yukimi and our children** for all of your help!

In Gassho,



We cleaned shrine up and polished all ornaments.



Amida's shrine area became so clean after all the work done (22/12/19).



We all supported & Enjoyed Matsuri Japan Festival

On 7 December, at the Tumberlong Park (Darling Harbour), the Japanese community held its annual festival, which attracted more than 40,000 people!





BULLETIN



"Shin'nen Akemashite Omedeto Gozaimasu (Happy New Year!)" from Rev Watanabe family!



Minister's New Year Message

As we welcome the New Year 2020, on behalf of Hongwanji Buddhist Mission of Australia, I would like to express my most sincere appreciation to each and every one of you who have supported HBMA, its activities and services, during the past year.

I will always treasure and appreciate your continuing support throughout the year.

2019 was another successful year. There were many activities and services we observed. It was a time from which we can draw wonderful memories and can recall precious encounters and challenges. I would like to highlight some events during the last year.

-First of all, in January, I made a courtesy visit to Kyoto Hongwanji and was able to meet with Rev Masumi Ishida, Bucho, or head of the Hongwanji International Center and all members of the HIC staff. Then I also privileged to meeting with Rev Kido Onoi, the Head of the Policy Planning Office to report on the present situation of HBMA.



Rev Watanabe made a courtesy visit to Rev/Bucho Masumi Ishida of HIC(left) and Rev Kido Onoi, the Head of the Policy Planning Office. (08/01/19)

-In February, we observed the Nehan-E (Nirvana Day) service, to commemorate Shakyamuni Buddha's passing, welcoming a special guest, Ms Tsuna Hisada, Ex-



Group photo of the Clean up Australia Day, Australia's largest mobilisation event, at the Lane Cove National Park (03/03/19).

ecutive Director of the Hansho-an (tea house) Cultural Foundation from Kyoto, Japan. (10/02/19)

-In March, we once again joined Australia's biggest community volunteer event, "Clean up Australia day" (03/03/19)

-It was my honour to officiate at the 8th year memorial service of the East Japan Earthquake at the Sydney Mechanic's School of Arts in Sydney City (11/03/19).



8th year memorial service for the 3.11 Japan earthquake in (11/03/19).

-We joined Cowra Festival of International Understanding event on 16 & 17 March as Japan was their official guest nation for this year.



Autumn O-Higan service (18/03/19)

We also observed autumn O-Higan service (24/03/19)

-In April, our most joyous service, Hanamatsuri took place with many new faces. (07/04/19)

-I also attended the annual Peace Ceremony in Lismore (24&25/04/19), then on the following day, I attended the Sri Lanka victims' memorial gathering at St Mary's Cathedral.(26/04/19)



Rev Watanabe joined city parade (16/Mar) then officiated a memorial ceremony at POW cemetery in Cowra (17/Mar)

-In May, I was invited to attend Vesak ceremonies, one in Darling Harbour organised by Nan Tien Temple (11/05/19), and one in Tzu-chi Foundation in Eastwood(12/05/19).

-Then we observed our Gotan-e service, followed by the Annual General

Meeting

(19/05/19)



Archbishop Most Rev Anthony Fisher invited Rev Watanabe for their IFTER Dinner (29/05/19)

-During National Volunteer Week, Royal North Shore Hospital organised a Volunteer Appreciation Day and I attended the ceremony (20/05/19). I was again invited by the Most Reverend Anthony Fisher of St Mary's Cathedral to attend their IFTER dinner (29/05/19).



Rev Watanabe invited to join peace event in Lismore.



With Mr Khenpo Tashi of Tibetan Buddhist group leader (08/06/19).

-In June, I was invited to join the Buddha's birthday celebration ceremony organised by Mr Khenpo Tsering Tashi, the

(Continues on page 3)

BULLETIN

Volume 20 - No. 1
6 January, 2020

Hongwanji Buddhist Mission of Australia

PO Box 292 Lindfield (Sydney)
N.S.W. 2070 AUSTRALIA
Phone : (02) 9403-1256
Mob : 0412 - 396 - 014
Email : hbma@optusnet.com.au
<http://www.hongwanji.com.au>



New Year's Greeting



Happy New Year, everyone! At the beginning of this New Year, I would like to extend my best regards to you all.

Last year again, following the year before, Japan, as well as many other countries in the world, was struck with multiple natural disasters. I would like to convey my deepest condolences to those who lost their lives through those disasters and express my sympathy to everyone affected. In addition, we must never forget that armed conflicts and terror attacks as well as severe starvation is making it difficult to live, and lives are being lost every day.

Last September I had an opportunity to make an official visit to the temples of the Buddhist Churches of America as Monshu for the first time. This allowed me to complete the first round of visitations to all of the overseas districts which include Canada, Hawaii, South America, and the US mainland.

Although every temple and district has its own history and background, many of the overseas Jodo Shinshu temples were established and have

Inside This Issue

<u>New Year's Greeting - from Gomonsu</u>	<u>1</u>
<u>New Year Message from Resident Minister</u>	<u>2-3</u>
<u>Omigaki - Altar clean-up / Matsuri Japan Festival</u>	<u>3</u>
<u>HBMA News - End of Year Blessing/RNSH Chaplain End of Year Morning Tea / Welcome to HBMA</u>	<u>4</u>
<u>Australian Ministers' New Year Messages</u>	<u>4</u>

been cherished by the Japanese immigrants and their descendants. Reflecting on how sincerely our predecessors entrusted themselves to the Buddha Dharma and how importantly they thought of their temples while facing many difficulties such as World War II, I cannot help but feel grateful and even awe for their tremendous efforts as well as many other wondrous circumstances that have allowed the Jodo Shinshu teaching to be handed down to us today.

However, a considerable amount of time has passed since the Japanese emigrated overseas, and the lifestyle of their descendants, as well as the world situation have changed greatly. In accordance with these changes, quite a few people who are not of ethnically Japanese origin have also come to appreciate the teaching clarified by Shinran Shonin, and attend our overseas temples.

What caused this is nothing but the universality of the Jodo Shinshu teaching that transcends time and space. In other words, Amida Buddha's compassion equally reaches and nondiscriminatively embraces everyone in the midst of all sorts of pain and agony.

In this year, let us continue to listen to the Dharma, considering it is directed to each one of us, and keep moving forward to share it with many other people as possible.

January 1, 2020



OHTANI Kojun
Monshu
Jodo Shinshu Hongwanji-ha